

中学校情報モラル指導カリキュラム例

○ 情報モラル教育の現状と課題

- (1) コミュニケーションツールを使う際の、ルールやマナーを理解していない。
 (2) 携帯電話に関する指導を行っているが、生徒間のトラブル等が絶えない。

○ 情報モラル教育の目標

- (1) 「情報社会の倫理」を中心に、情報を扱う際のルールとマナーを身に付けさせる。
 (2) 「安全の知恵」を中心に、携帯電話に絡むトラブルの対処法や携帯電話サービスの仕組みを理解させる。

○ 情報モラル指導カリキュラム例

分野	情報社会の倫理	法の理解と遵守	安全への知恵	情報セキュリティ	ネットワーク社会の構築
1 年 生	<p>●重点目標 著作権などの知的財産権を尊重する</p> <p>○学習項目 著作権とはどのようなものかを知る (教科等)</p>	<p>●重点目標 違法な行為とは何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない</p> <p>○学習項目 ・詐欺、誹謗・中傷、出会い系、不正アクセスなどに気を付け、被害者にも加害者にもならないようにする (教科等) ・人権侵害や名誉毀損となる行為は絶対行わない (教科等)</p>	<p>●重点目標 ・安全性の面から、情報社会の特性を理解する ・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る</p> <p>○学習項目 ・携帯電話のさまざまなサービスの仕組みを知る (教科等) (SNS、無料アプリ等) ・携帯電話に絡む実際のトラブル事例と、その対処法を知る (出会い系サイトの危険性) (教科等)</p>	<p>●重点目標 情報セキュリティの基礎的な知識を身に付ける</p> <p>○学習項目 もれた個人情報はどう悪用されるかを知る (教科等)</p>	<p>●重点目標 ネットワークの公共性を意識して行動する</p> <p>○学習項目 ・共有フォルダに保存されているファイルを保護する (教科等) (安易に上書きや削除をしない) ・みんなの役に立つ情報を積極的に提供し、共有する。 (教科等) ・ネットワーク上のコミュニティに適切な参加ができる (教科等) (意識・ルール)</p>
2 年 生	<p>●重点目標 情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する</p> <p>○学習項目 ・ <u>携帯のマナーを守る</u> (学級活動) ・ ネット上の迷惑行為は、行わない (教科等)</p>	<p>●重点目標 情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る</p> <p>○学習項目 ・ 知的財産権 (著作権・特許等) の基本的な考え方について (教科等) ・ 個人情報の取扱いに関する基本的な考え方について (教科等)</p>	<p>●重点目標 ・ 情報の信頼性を吟味できる ・ 情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる</p> <p>○学習項目 ・ 電子メールの内容から不審点を読み取り、真偽性を判断しようとする (教科等) ・ 暗号通信技術を使って、安全な情報通信を行う (教科等) (https、SSL、BCC、CCなど)</p>	<p>●重点目標 基礎的なセキュリティ対策が立てられる</p> <p>○学習項目 ・ 自分のパソコンにウイルスに対するセキュリティー対策を行う (教科等) (ウイルス対策ソフトの活用) ・ 不正アクセスによる情報漏洩を防ぐことができる (教科等)</p>	
3 年 生	<p>●重点目標 個人の権利 (人格権、肖像権など) を尊重する</p> <p>○学習項目 ・ <u>人格権と呼ばれる権利があることを知る</u> (技術科) ・ <u>写真撮影の場合、肖像権と呼ばれる権利がある</u> (技術科)</p>	<p>●重点目標 契約の基本的な考え方を知りそれに伴う責任を理解する</p> <p>○学習項目 インターネット上での契約は、一般社会での契約であり責任が生じることを理解する (教科等)</p>	<p>●重点目標 ・ 健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し行動できる ・ 自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる</p> <p>○学習項目 ・ 生活習慣を壊しかねない依存の危険性を知る (教科等)</p>		

※ 下線部をクリックすると、指導事例が示されます。